佐藤邦雄の世界

Exhibition of Kunio Sato Illustrations MY ANIMAL MUSEUM

ぼくの動物美術館II

2014年7月12日(土)～8月31日(日)

【休館日】毎週月曜日

(7月21日(月)は開館、22日(火)は休館となります)

【開館時間】午前10時～午後5時

(入館は午後4時30分まで)

【入場料】一般500円

(中学生以下・65才以上・障害者手帳など持参の方は無料)

【企画・運営】公益財団法人 東大阪市文化振興協会

【協力】大阪市消防局、大阪市天王寺動物園、クニオギャラリー

東大阪市民美術センター

公共機関のポスターやカレンダーなど、動物を擬人化した作品で知られる佐藤邦雄さんは、大阪を拠点に活躍されています。大好評だった1998年の原画展から16年、このたび2回目の開催です。人間の様々な表情やしぐさを動物の姿を借り、愛らしくユーモラスに表現した作品は、子供から大人まで広い世代の人々に愛されています。それらは、まるで思い出のアルバムを見ているようで、暖かい気持ちになります。この度の展示では、初期の作品から最新作まで、約45年間の原画約200点とアイデア・スケッチや懐かしい印刷物までを一堂に展示いたします。「佐藤邦雄の世界」をどうぞお楽しみください。

大阪市消防局の為の作品　1985年

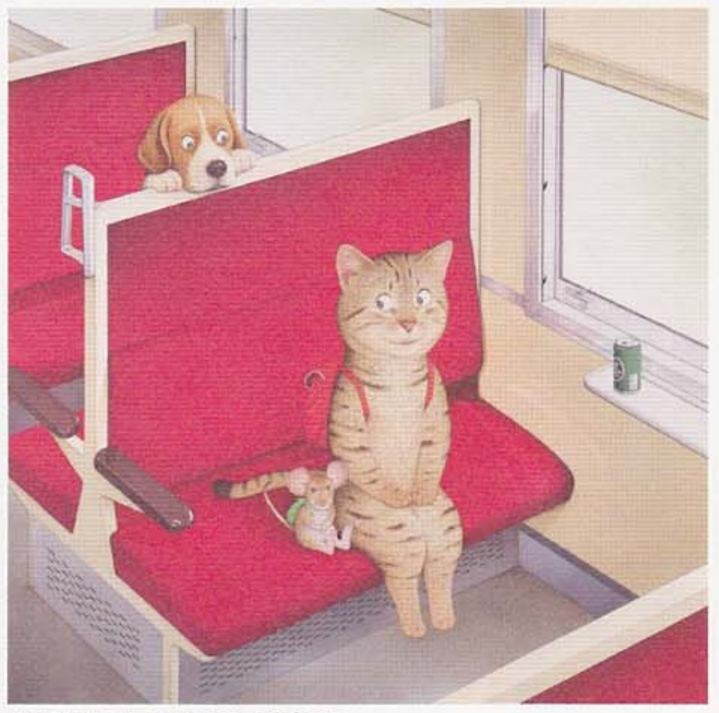
大阪市天王寺動物園の為の作品　2013年

笑顔がいちばん　2003年

動物たちの最後の晩餐　2012年

生きるってなんだろう・・・？　1998年

人生の幸せのひとつとして、自分の天職に巡り会うことがあります。僕の場合は、何をしても上手くいかなかった23才の時小さな貧しい部屋で絵を描いてさえいれば幸せな気持ちになりました。これしかない、これしか出来ない、絵を描いて生きることさえできれば。最初は天職とは分からず、迷いながら。思い通りにいかなくてもずーっと続けました。続けていると天職になるとも言いますが、続けることが出来たのは、出会った人、支えてくれた人のお陰です。ありがとうございます。感謝しております。もっと自分らしい何かがあるのではと探し続け、ここまで歩いてきた道。これからも、前へ前へと歩いて行きながら道を楽しんでいこうと思っております。　2014年5月佐藤邦雄


おばあちゃんに会いに　1998年

思い出がいっぱい　1999年

音色が違いますヨ　1982年

ユー・アー・マイ・サンシャイン　2011年

それぞれは先生　2008年

佐藤邦雄の世界

特別展

Exhibition of Kunio Sato Illustrations MY ANIMAL MUSEUM

ぼくの動物美術館Ⅱ

2014年7月12日(土)～8月31日(日)

休館日：毎週月曜日(7月21日(月)は開館、22日(火)は休館となります。)
開館時間：午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
入場料：一般500円(中学生以下・65才以上・障害者手帳など持参の方は無料)
企画・運営：公益財団法人 東大阪市文化振興協会　協力：大阪市消防局、大阪市天王寺動物園、クニオギャラリー

【記念対談】8月10日(日)午後2時～3時30分「絵を描いて生きる」佐藤邦雄×美術センター学芸員

申込方法　◆往復はがきに記念対談参加希望・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、美術センターまでお申込みください。
◆申込締切は7月27日消印有効。◆定員80名。◆はがき1枚で1名のみ申込可。◆申込多数の場合は抽選。
◆なお、記念対談参加は無料ですが、入館料が必要です。

近鉄奈良線「東花園駅」下車 北へ徒歩10分

東大阪市民美術センター
東大阪市吉田6丁目7番22号
TEL 072-964-1313　FAX072-964-1596